

旧二小跡地の活用を考えるワークショップ報告

第2回ワークショップを開催しました！

鶴岡市では、旧二小跡地に第二学区コミュニティ防災センターを移転し、中央児童館との連携により「子どもから高齢者までが交流できる場」「地域で子どもを育てる場」が一つになった新しい拠点の整備構想を検討しています。

旧二小跡地が、より多くの方に利用され、魅力的な場所になるように、令和6年2月23日（金）に第2回目のワークショップを開催し、地域のみなさまと一緒に旧二小跡地の活用について考えました。

午前の部19人、午後の部15人の参加者で、それぞれ4グループに分かれて、グループワークを行いました。

ワークショップの概要

- 開催日時 令和6年2月23日（金） 午前の部 10時～12時（19人参加）
午後の部 14時～16時（15人参加）

■当日の流れ

作業1. 配置計画課の選定

旧二小跡地の6つの配置計画案の中から一番良いと思う案を1つ選定

作業2. 活動と必要な部屋の広さの検討

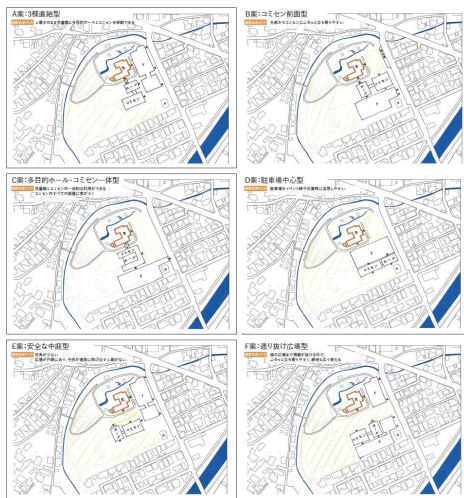
やりたい活動を行うためにどのくらいの広さの空間が必要かをひもづけ

作業3. 部屋のレイアウトの検討

作業1で選んだ配置案に、作業2でひもづけした空間をレイアウト

作業1 配置計画案の選定

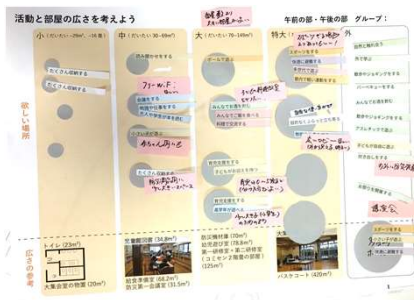
旧二小跡地の6つの配置計画案について、良い点、悪い点を班で話し合ってもらい、班ごとに一番良いと思う案を1つ選びました。



配置計画A~F案の6パターン→

作業2 活動と必要な部屋の広さの検討

前回ワークショップで出されたアイデアをもとに作成した「活動シール」と部屋の広さを示したワークシートを使い、どの活動をどの大きさの部屋で行いたいかを考えました。

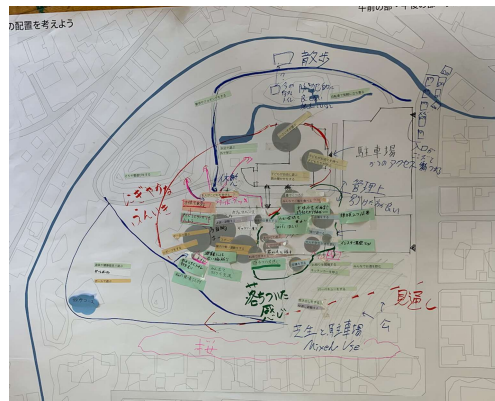


作業3 部屋のレイアウトの検討

作業1で選んだ配置計画案ワークシートの上に、作業2で作成した「活動シール+部屋」を配置し、部屋のレイアウトを検討しました。班ごとに様々なレイアウト案が出来上がりました。



班ごとに熱心なグループワークが行われました。



参加者の意見、アイデアがぎっしりとつまったワークシートが出来上がりました。